**タイトル**

－サブタイトル－★

所属肩書き　氏　名†

**要旨**

　400字以内の要旨。

**1．第1節タイトル**

**1.1　第1項タイトル**

　タイトルとは，本文の内容を…ものである。副題がなくても…べきものである。

（以下，説明）

※1段組，38行，42文字，10.5ポイントのMS明朝，半角英数字はTimes New Roman

※図表のタイトルは，10ポイント。図表の注記および出所は9ポイント。

※図表は，所定のページ数に収まるか判断するために，文中に貼り付けても構いませんが，その場合でも，別途Excelで提出してください。

※「る（注1）。」のように注を記入してください。

（1）下位レベルタイトル

★謝辞，過去の原稿の加筆修正である旨等があればここに書いてください。

†肩書きの詳細があればここに書いてください。著者が4名以上の場合もここに書いてください（「執筆要領」参照）。

**1.2　第2項タイトル**

**2．第2節タイトル**

**注**

（注1）文中に注を書くときは，脚注記号を「…（注1）。」のように，上付きで記入してください。

（注2）

**参考文献**

（例）

市村眞一（2003）『日本とアジア発展の政治経済学』（ICSEAD叢書1）創文社

戴二彪（2003）「東アジア主要港をめぐる中国輸出入企業の中継港選択行動分析」『経済地理学年報』49（1），pp．72～85

山下彰一，竹内常善，川邊信雄，竹花誠児（1989）「ASEAN諸国における日本型経営」『年報経済学』（広島大学）10，pp．1～89

Ichimura, S. and H. Wang (eds.), (2003), *Interregional Input-Output Analysis of the Chinese Economy*, Singapore: World Scientific Publishing Co.（市村真一，王慧炯編（2004）『中国経済の地域間産業連関分析』創文社）

Frankel, Jeffrey A. (1997), *Regional Trading Blocs in the World Economic System*, Washington, DC: Institute for International Economics.

Lipsey, Robert E., Eric D. Ramstetter and Magnus Blomstrom (2000), "Outward FDI and Parent Exports and Employment: Japan, the United States, and Sweden," *Global Economy Quarterly*, 1(4), pp. 285-302.

Movshuk, Oleksandr (2003), "Does the Choice of Detrending Method Matter in Demand Analysis?" *Japan and the World Economy*, 15(3), pp. 341-359.

Obstfeld, Maurice and Kenneth Rogoff (1995), “The Intertemporal Approach to the Current Account,” in G. M. Grossman and K. Rogoff (eds.), *Handbook of International Economics*, Vol. 3, Amsterdam: North-Holland.